Creative Enzymes®

バチルス・サブチリス由来のトレハロース-6-リン酸加水分解酵素、組換え

Cat. No. NATE-1230

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明	酵素学において、アルファ、アルファ-ホスホトレハラーゼ（EC 3.2.1.93）は、次の化学反応を触媒する酵素です：アルファ、アルファ-トレハロース 6-リン酸 + H2O ⇔ D-グルコース + D-グルコース 6-リン酸。したがって、この酵素の二つの基質はアルファ、アルファ'-トレハロース 6-リン酸とH2Oであり、その二つの生成物はD-グルコースとD-グルコース 6-リン酸です。この酵素は加水分解酵素のファミリーに属し、特にO-およびS-グリコシル化合物を加水分解するグリコシダーゼに分類されます。この酵素はデンプンおよびスクロースの代謝に関与しています。
別名	α,α-トレハロース-6-リン酸ホスホグルコヒドロラーゼ; α,α-ホスホトレハラーゼ; ホスホトレハラーゼ; アルファ,アルファ-トレハロース-6-リン酸ホスホグルコヒドロラーゼ; アルファ,アルファ-ホスホトレハラーゼ

製品情報

由来	バチルス・サブチリス亜種・サブチリス株168
形態	3.2 M 硫酸アンモニウムで供給されます
EC番号	EC 3.2.1.93
CAS登録番号	54576-93-1
分子量	68727.7 Da
純度	> SDS-PAGEによる評価で95%
活性	78.3 U/mg
濃度	556.3 U/ml
最適pH	~ 6.0
最適温度	> 37°C
単位定義	1ユニットは、37°Cで、1 mg/mLのBSAと1 Mの塩化ナトリウムを含む50 mMの酢酸ナトリウムバッファー（pH 6.0）から、pNP-α-D-グルコピラノシド（5 mM）から1μmolのpNPを1分間に放出するのに必要な酵素の量として定義され、消光係数は18000 M-1cm-1を使用します。酵素は1 mg/mLのBSAに希釈する必要があります。

使用法とパッケージング

調製方法	使用前に酵素沈殿を完全に均一化するために、バイアルを十分に振とうしてください。

保管・発送情報

保存方法	4°Cで保管してください（常温で発送されます）